

## 「西東京ふるさと探究学習」の取組 ～市立全小中学校でスタート～

### 1 「西東京ふるさと探究学習」とは

「西東京ふるさと探究学習」とは、地域をテーマに、人との関わりや地域資源等を調べ、課題解決力やコミュニケーション力を育むとともに、地域への愛着や地域への誇りを醸成していく体験的で探究的な本市独自の学びの総称です。

地域の方々との関わりの中で、時には教科書には無い事を学び、社会を生き抜く上で必要な、人とのつながりの大切さや思いやり、地域への愛着などを学ぶ基盤の醸成を図ります。

#### (1) 事業規模

全ての市立小中学校（小学校 18 校・中学校 9 校）

#### (2) 教科

主に、「総合的な学習の時間」で実施

（小学校年間 30～50 時間程度・中学校年間 20～30 時間程度）

#### (3) 今後の展開

令和6年度から全校実施となるコミュニティ・スクールとともに、地域社会に開かれた学校を推進。子どもたちが主体の魅力ある教育活動をとおり、社会を生き抜く上で必要な、人とのつながりの大切さや思いやり、地域への愛着などを学ぶ基盤の醸成を図ります。

### 2 各校における事例

#### (1) 小学校

- ・下野谷遺跡などの市の魅力をオリジナル劇にして発表（保谷第二小）
- ・避難所運営協議会の方々と連携し、避難所開設訓練を開催（向台小）
- ・地域の方と藍を育て、藍染に挑戦（保谷第一小）

#### (2) 中学校

- ・地元企業の協力を得ながら、商品の販売促進活動に取り組む（明保中）

【問い合わせ先】 教育部 教育指導課（TEL：042-420-2827）